

神保町周辺活性化デザイン計画 2017

共立女子大学

家政学部 建築・デザイン学科

デザインコース

グラフィックデザイン演習Ⅲ

プロジェクトについて

グラフィックデザイン演習 III 「神保町周辺活性化デザイン計画 2017」

共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース

担当教員：林田廣伸、田中裕子 担当助手：村瀬彩奈 デザインコース4年学生 24名

共立女子大学の家政学部建築・デザイン学科に設けられているデザインコースは、主にプロダクトデザインとグラフィックデザインの研究分野で構成されており、豊かで高度な「知と女性らしさの溢れる感性」を養うことを目標に、日々研究・教育が行われています。本稿では、「神保町周辺活性化デザイン計画2017プロジェクト」と銘打ち、本デザインコースの学生が取り組んだ実践学習について、その過程と成果をご紹介します。

さて、この実践学習ですが、はじめにその発端となっている学生の教育カリキュラムにふれたいと思います。本デザインコースでは、1年次から3年次までに、デザインを学ぶための周辺基礎知識からはじまり、実践的な専門分野へと順次取り組んでいきます。そして、総仕上げとなる4年次には、設定されたテーマに基づいて企画・実施した市場調査を行い、その解決策としてデザイン提案を行う演習に取り組みます。

4年次配当の「グラフィックデザイン演習 III」は、グラフィックデザイン演習の総仕上げの授業です。本年度は、その演習テーマに「神保町周辺活性化デザイン計画2017」を掲げ、4月から7月末までの計15回にわたり演習授業を行いました。履修生は6つのチームに別れ（計24名、1チーム4名。）、全体を統括するプロデューサー

をはじめ、ロゴやシンボルマークなどのアイテムのデザインや、ポスターといった各媒体のデザインなど、それぞれに役割を担いチームで作品制作を行いました。チームという演習形態は、卒業後の社会生活で必要となる様々な経験と知見を養う狙いもあります。

本年度の6チームは、それぞれ次に挙げる個別テーマに取り組まれました。いずれのチームも、はじめに市場調査としてチームで神保町および個別テーマについて歴史研究、また実地見学による立地・環境の調査を行い、神保町周辺の理解を深め、そこから見出した課題に対してチーム独自に戦略・コンセプトを固めて行きました。根底にある大きな戦略ラインは、「遊び・夢・ロマンの心、神保町」です。

複数回のプレゼンテーションやチームの中での意見交換、教員の指導を通じて、ロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアルが次第にブラッシュアップされていきます。そして、最終日には学生チームによる最終プレゼンテーションが行われ、古書店・新刊書店・出版社・スポーツ店・飲食店・金融機関等、神保町およびその周辺で事業を営む企業経営者、大学関係者、千代田区役所の方々など、およそ50名の方々にご臨席いただきました。そして、各デザイン計画について活発なご意見・ご感想をいただき、大変有意義な発表会となりました。

- <学生が取り組む6つのテーマ>**
神保町周辺活性化デザイン計画2017プロジェクト
1. 神保町シンボルオブジェ・プロジェクト
 2. 神保町休息イス・プロジェクト
 3. 神保町歴史的建造物紹介・プロジェクト
 4. 恋の街神保町・プロジェクト
 5. 神保町・皇居5kmマラソン・プロジェクト
 6. 神保町個人飲食店グルメ・プロジェクト

<戦略ライン>
遊び・夢・ロマンの心、神保町



● プロセス（授業シラバス）

回	月日	課題	内容・課程	備考
1	4/14	ブリーフィング（この演習の目的） 神保町の把握（地域を知る） 学生が取り組む6つのテーマ 1. 神保町シンボルオブジェ・プロジェクト 2. 神保町休息イス・プロジェクト 3. 神保町歴史的建造物紹介・プロジェクト 4. 恋の街神保町・プロジェクト 5. 神保町・皇居5kmマラソン・プロジェクト 6. 神保町個人飲食店グルメ・プロジェクト の各テーマをグループで選択する。	演習方針解説 神保町活性化デザイン計画プロジェクト チーム分け/1チーム4名で構成 チームリーダー（プロデューサー） ロゴ・シンボルマークデザイナー ポスターデザイナー シンボル（キャラクター）デザイナー イベントデザイナー Webデザイナー 4名×6チーム=24名	シラバス配布 役割を分担
2	4/21	神保町研究 1. 神保町の歴史 2. 各テーマの探求（立地と環境の把握）	チーム単位による研究	印刷物やネット上の資料収集。 その後、書類として作成。
3	4/28	実地調査 各テーマの探求（立地と環境の把握）	チーム単位による調査 調査方法の研究	印刷物やネット上の資料収集。 その後、書類として作成。
4	5/12	実地調査発表	各チームで発表して、情報を全員がシェアする。	スケッチや書類による発表
5	5/19	戦略・コンセプトメイキング 4 Steps Planning Methods を使用 キーメッセージ、キービジュアルの開発	独自の戦略・コンセプトの確立 アイデアのラフスケッチ	スケッチや書類制作 コンセプトの設定自体にアイデアが必要で重要。
6	5/26	コンセプトメイキングの発表	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	スケッチや書類による発表（模 造紙使用可）
7	6/2	コンセプトに添ったロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアルのアイデアスケッチ制作	各自同時並行作業	意欲あるアイデアスケッチ
8	6/9	ロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアルのアイデアを発表	アイデアを発表 発表の素材は限定しないが、理解してもらうにはどうしたらいいか考える。	意欲あるアイデアスケッチ
9	6/16	ロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアル等を有機的にそれぞれが制作	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
10	6/23	制作中間発表 授業見学会（千代田区役所の方々、地域の方々ご来校）	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	制作物を簡易プリントして発表
11	6/30	ロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアル等を有機的にそれぞれが制作	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
12	7/7	制作されたロゴ・シンボル（キャラクターなどをコンセプトボードにまとめる。	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
13	7/14	制作されたイベント、グッズ提案などをボードにまとめる。	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
14	7/21	1. キービジュアル（ポスター） 2. コンセプトボード 3. ロゴ・シンボル（キャラクター）提案 4. イベント提案ボード 5. グッズ提案（プロトタイプ可） 6. 私たちの考える神保町マップ	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
15	7/28	完成発表、講評会（千代田区役所の方々、地域の方々ご来校）	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	プレゼンテーションの準備と時間配分

神保町周辺活性化デザイン計画2017マップ



神保町周辺活性化デザイン計画2017プロジェクト

- 神保町シンボルオブジェ・プロジェクト
- 神保町休息イス・プロジェクト
- 神保町歴史的建造物紹介・プロジェクト
- 恋の街神保町・プロジェクト
- 皇居マラソン・プロジェクト
- 個人飲食店・プロジェクト



チームが生み出す、デザインの力。

デザインは個人制作のように思われがちだが、実はチーム制作である。

実社会においては、たとえば担当するデザイナーが1人であっても、それを管理する上司、それを売り込む営業マン、そしてクライアント（依頼主）らが拘って、やっと一つの仕事の実現する。

今回の演習では、学生は4人でチームを組み、6つのチームが誕生した。チームでは、チームリーダー、ロゴ・シンボルデザイナー、ポスターデザイナー、キャラクターデザイナー、イベントデザイナー、Webデザイナーなどいくつかの役割をそれぞれが担い、協議・協働しながら進めていった。

当然、意見の違いもある。進行する上でのスピードや波長の違いもあったろう。学生はこれらを越えて、テーマとなっている課題をデザインという手段で解決しなければならない。そして、それが神保町という地域の活性化に役立つ内容でなければならないわけだ。これらを箇条書きにすると、

- ① 個人と集団-----私とチームのあり方を学ぶ。
- ② 問題解決能力 ----- デザインを手段として、問題をあぶり出し解決する。
- ③ 神保町という地域 ----- 地域社会を知り、連帯意識を高める。

と言えようか。私たち教員も学生も、社会に機能するデザインの力を信じている。そのデザインの力はなかなか個人では成し得ず、人と人との豊かなコミュニケーションの上において初めて成り立つ。

7月28日（金）の最終発表会には、多くの地域の方々にご臨席を賜り、活発で有意義な意見交換ができた。その事を学生諸君に実体験してもらおう為に、このグラフィックデザイン演習Ⅲ「神保町周辺活性化デザイン計画2017」はある。

目次

プロジェクトについて 2

神保町周辺活性化デザイン計画マップ 4

神保町周辺活性化デザイン計画2017プロジェクト

1. 神保町シンボルオブジェ・プロジェクト 8
2. 神保町休息イス・プロジェクト 14
3. 神保町歴史的建造物紹介・プロジェクト 20
4. 恋の街神保町・プロジェクト 26
5. 神保町・皇居5kmマラソン・プロジェクト 32
6. 神保町個人飲食店グルメ・プロジェクト 38

最終発表会 44

学生チームコメント 46

教員あとがき 48

神保町の時を組む カッパン時計



日時
2017/7/28(金)
10時~12時

場所
神保町駅 A6
出口すぐ

10時

神保町のシンボル
カッパン時計完成披露イベント

神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト
「神保町シンボルオブジェプロジェクト」

神保町の時を組む カッパン時計



1. 現状

- ・神保町に来る人は①学生や会社員、②30代、40代の男女、③50代以降の男性の3つに分けられる。
- ②、③の人は待ち合わせで来る場合、スーツセレクト前や駅内のローソン前がよく使われている。
- ・神保町の特徴として、本（古書店）や喫茶店が主に挙げられる。しかし渋谷といえば八公と言うように「神保町といえば〇〇」というシンボルは無い。
- ・神保町に現在あるオブジェはその土地の記念碑である。

2. 現状分析

- ・現状で挙げた①の学生や会社員は学校や仕事と言う目的を持ち、②の30代、40代の男女は書店やグルメを求め、そして③の50代以降の男性は古書店や喫茶店を求め神保町に来ている。
- ・スーツセレクト前や駅内のローソン前が待ち合わせに使われるのは開けている場所であり、店舗名があることで明確に伝えられている。
- ・神保町のシンボルが無いのは、神保町が周りにアピールするシンボルを作って来なかったから。

3. 戦略方針

目的：神保町に来た人が集まりやすいシンボルを作り、それをオブジェにする。

ターゲット：神保町に関わるすべての人

サポート：多くの人で賑わっている。昔懐かしさが残っている。

4. アイデア

人が来る→待ち合わせる→時間=時計+オブジェ という連想から神保町の待ち合わせ場所になるような時計台を設置する。

神保町は昭和50年頃まで「印刷の街」と言われていたという歴史から活版印刷と時計台を融合した話題になる楽しいからくり時計を作る。

キーメッセージ

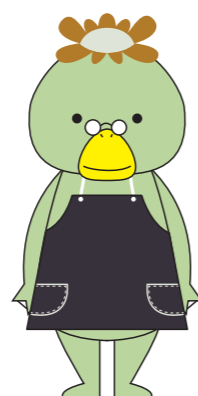
神保町の時を組む カッパン時計

●ロゴ

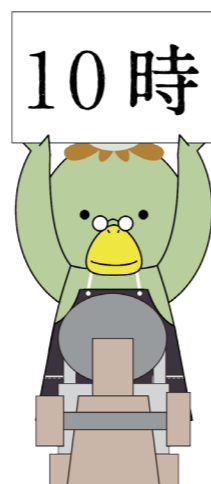


文字の部分は、からくり時計をイメージして動きをつけた。カッパンの可愛らしさと神保町のレトロで懐かしい感じを組み合わせ「カッパン」の部分をごシック体、「時計」の部分明朝体で表した。背景には、時計台をイメージできるように形を簡略化した時計台を配置した。

●キャラクター



「カッパン」
活版印刷の“活版”と河童を掛け合わせたキャラクター。活版印刷を仕事としている40代くらいのおじさん。カッパン時計のからくりとして出てくる。



●カッパン時計からくりメカニズム

[上部]

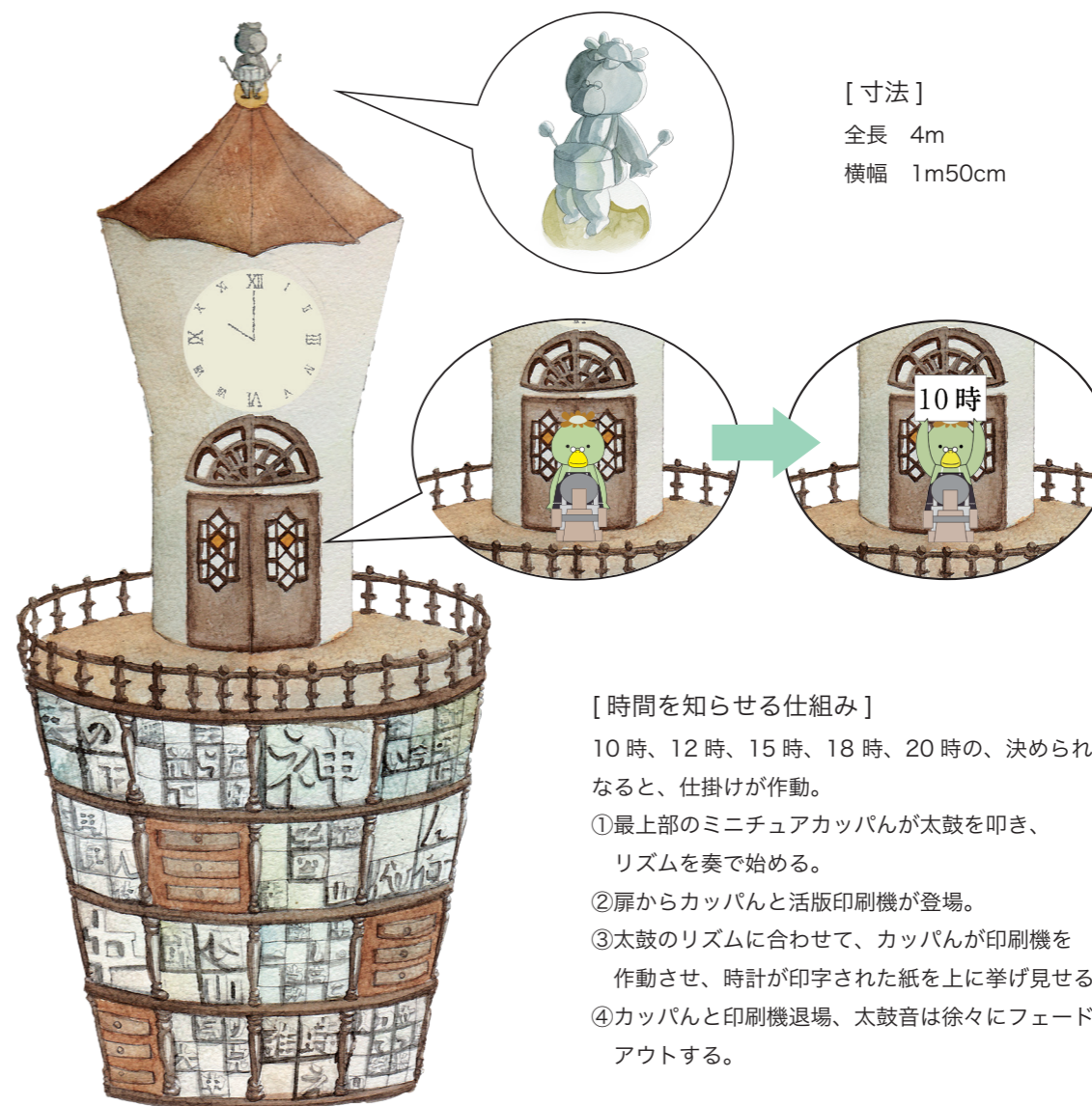
扉、時計盤、屋根の3部分に分かれる。時計盤はローマ数字を用いてシンプルなデザインとなっており、その下に、カッパンが出てくる扉がある。

[下部]

格子状の枠の中に、様々な大きさの活版が並べられる。活版だけでなく、活版が収納されている引き出しや、活版と神保町の関係性を説明する文章も配置。

●カッパン時計

“活字拾い”を職業とするキャラクター「カッパン」が活字を拾ってきて、集めておくアトリエをイメージし、レトロで洋風なデザインの時計台にした。



[寸法]
全長 4m
横幅 1m50cm

[時間を知らせる仕組み]

- 10時、12時、15時、18時、20時の、決められた時間になると、仕掛けが作動。
- ①最上部のミニチュアカッパンが太鼓を叩き、リズムを奏で始める。
 - ②扉からカッパンと活版印刷機が登場。
 - ③太鼓のリズムに合わせて、カッパンが印刷機を作動させ、時計が印字された紙を上に見せる。
 - ④カッパンと印刷機退場、太鼓音は徐々にフェードアウトする。

●「神保町の新しいシンボル カップン時計完成披露イベント」

カップン時計完成のお披露目イベントを行い、カップン時計をより多くの人に知ってもらおう。

・イベント概要

日時：7月28日(金) 10:00~12:00

場所：神保町駅 A6 出口すぐ

●配布コースター

「神保町の新しいシンボル カップン時計完成披露イベント」で配布する活版印刷でできたコースター。

ロゴを全面に使ったデザイン。

実寸：10cm×10cm

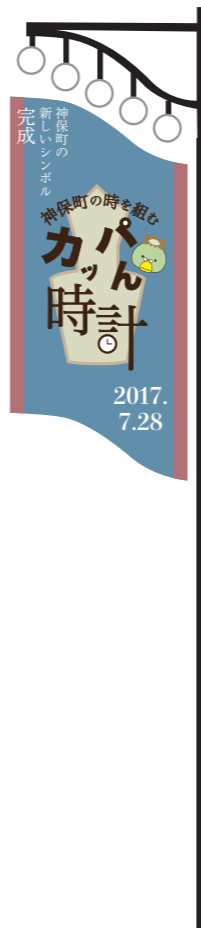


●街灯フラッグ

「神保町の新しいシンボル カップン時計完成披露イベント」に合わせて作られた、すずらん通りの街灯フラッグ。

すずらん型の街灯に合わせ、曲線のシルエットで、落ち着いた色のある色を使い、時計塔のレトロな印象に合うようにした。

完成日の7.28の日付を入れ、イベント期間を過ぎても記念として設置できる。



●設置予想図



●カップン時計 1/10 スケール模型



ひと休みできる街、神保町



じんぼんいす

神保町活性化デザイン計画プロジェクト 「神保町休息いすプロジェクト」 ひと休みできる街、神保町

1. 神保町の現状

神保町は大学が多く、教員や学生の利便性から本屋が多く集まる街である。しかし本屋は多いが最近では利用客が減少している。また神保町は飲食店が多い街で、その飲食店はいくつかのエリアごとに分かれ、年齢層が異なる。神保町の利用者は比較的年配の方が多い。

2. 現状分析

ネットの普及によって直接本屋に足を運ぶことが少なくなっている。また、神保町は歴史のある街だが、その良さが十分に伝えられない。魅力ある街神保町を観光を視野に、より知ってもらう工夫が必要。

3. 戦略方針

“観光しやすい街にする。気軽に休める場所を増やす。”

→神保町の強みはたくさんの方が来ているということ。しかし長居しづらい環境にあり用が済んだらすぐ帰ってしまうという傾向にある。そのため、そのような人たちにもっと長い時間神保町を楽しんでもらうことで、街の活性化を図る。

- ターゲット…観光に来た年齢層高め（40～60代）の人
日頃から神保町を利用しているサラリーマンや学生

4. アイデア

ネーミング

じんぼんいす

キーメッセージ

「ひと休みできる街、神保町」

- 神保町周辺エリアに休憩イスを設置する（千代田区の管理する常設のイス）
- 休憩イス MAP を作成→散歩におすすめの3ルートを提案

●ロゴマーク



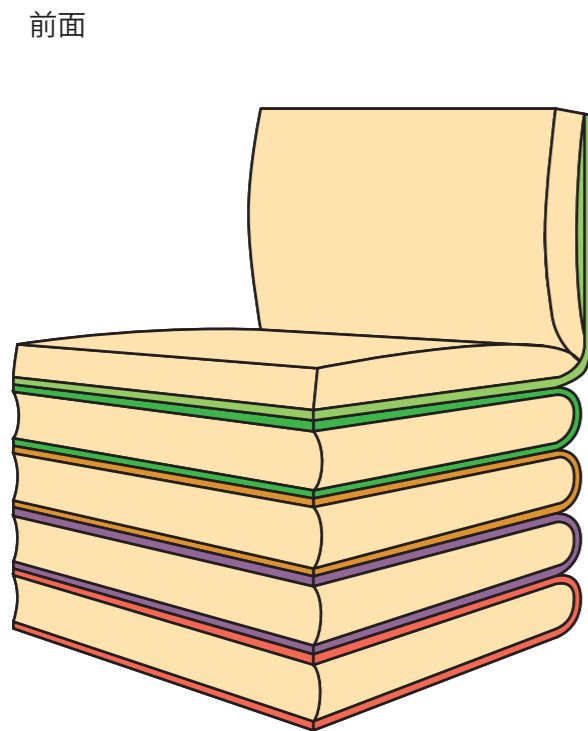
神保町休息いすは、神保町の特徴である本と、のんびりしたイメージの繋がりがから設定したかめをモチーフにした。

●休息いす

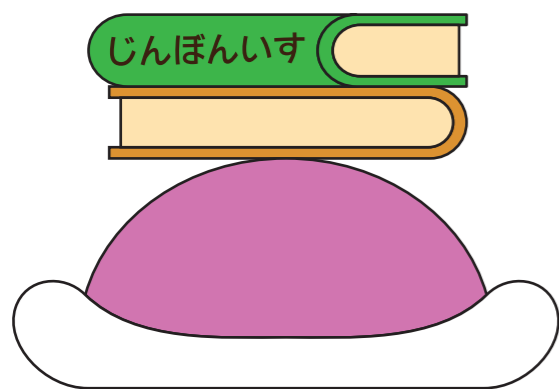
「じんぼんいす」

本の形のいす。素材には繊維強化プラスチック (FRP) を使用する。1人用だが、いくつか同じ場所に置くことで複数の人が座れるようになっている。また本を変形したベンチタイプもある。本を積み上げた形の他に、甲羅に亀が隠れているもの、甲羅から顔を出している亀に本が乗っているものの3種類がある。これらはランダムで置かれていて、中でも起きている亀に出会うのはラッキーとされている。

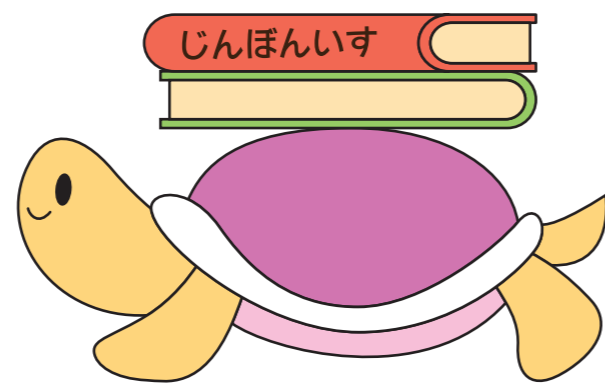
①本を積み上げた形



②甲羅に亀が隠れているもの



③甲羅から顔を出している亀に本が乗っているもの



●パンフレット

いすの設置場所の地図をのせたパンフレット。オススメの散歩コースも記載。3種類のいすの説明や散歩の仕方などものをせた。駅構内や市役所、協力していただける店舗などで無料配布する。



●設置予想図



さくら通り歩道脇



文化産業信用組合前



共立女子大3号館前



靖国通り歩道脇

ひと休みできる街、 神保町



神保町散歩コース

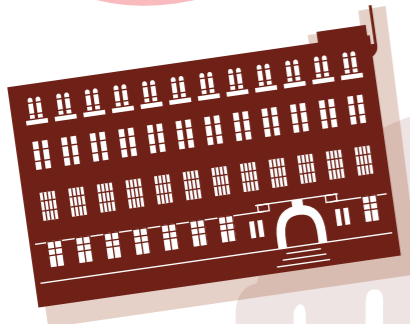
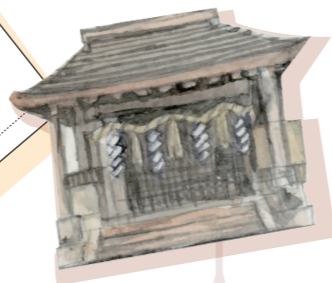
- さくらコース —
- すずらんコース —
- こみちコース —
- からスタートして戻ってくるコース

**じんぼんいす
MAP**

のマークがついたところに
神保町休息いすがあるよ！



古き良き たてもの雑貨



いつもそばに神保町

神保町周辺活性化デザイン計画プロジェクト 「歴史的建造物紹介プロジェクト」

古き良きたてもの雑貨～いつもそばに神保町～



1. 現状

神保町は古書店街で有名であり、大学や会社が多く、学生や会社員で賑わっている。神保町とその周辺には歴史的建造物が多くある。

2. 現状分析

神保町を訪れる人は多いが、その多くが古書店や飲食店を目的としている人である。歴史的建造物は多くあるが、そのほとんどが知られていない為、観光を目的としてくる人がいない。

3. 戦略方針

●デザイン計画の目的

日本人や観光に来る外国人の人たちに歴史的建造物を知ってもらう方法を考えることで、神保町の活性化を図り、観光地としての魅力をアピールする。

●ターゲット

- ・観光客
- ・古書店に来た人
- ・建物が好きな人
- ・元から神保町に足を運んでいる人

●サポート（強み）

神保町には歴史的建造物が多くある。建物を知ること、神保町の魅力がより付加される。

4. アイディア

- ・神保町の歴史的建造物のグッズを販売する会社を設立する。神保町の三省堂一階の「いちのいち」や東京国立近代美術館、神保町にある大学（共立女子大学や明治大学など）の売店、各建物などにグッズを置いてもらう。
- ・売上の一部収益を神保町の活性化支援に使う。
- ・この会社の存在を知ってもらう為に、千代田区の貸出自転車にプロジェクトのロゴのステッカーを貼ってもらい、宣伝したり、駅や大学にポスターを貼って宣伝する。

5. キーメッセージ

「古き良きたてもの雑貨～いつもそばに神保町～」

●ロゴ



・指定カラー



C 32 M 100 Y 100

・指定フォント

小塚ゴシック Pr6N

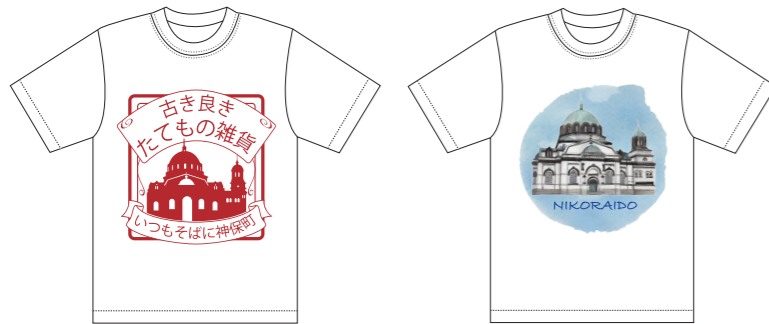
店のロゴの色は、少し暗めでペンテージ風にした。デザインは、グッズに使用する神保町にある歴史的建造物の中で、最も形に特徴のあるニコライ堂を使った。

●作成するグッズの歴史的建造物リスト

共立講堂、学士会館、研数学館、矢口書店、カザルスホール、ニコライ堂、太田姫稲荷神社、カトリック神田教会

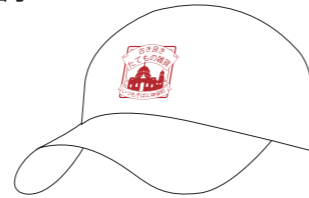
●グッズ案

・Tシャツ



店のロゴを中央に配置したデザイン（左）と、水彩画で描かれたデザインの2つのパターンのものを作成した。

・帽子



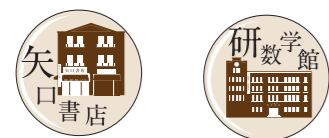
Tシャツ同様、ロゴを中央に配置。

・ステッカー



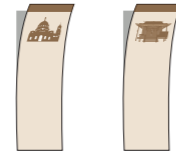
水彩画で描かれた建物と、建物のシルエットのデザイン2つのパターンがあり、それぞれ建物の下には英語表記で建物の名称を入れた。

・缶バッジ



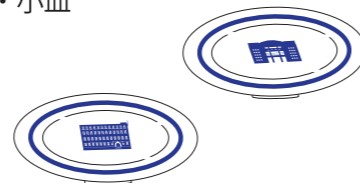
建物のシルエットを入れ、その建物の名称をも大きめに配置。

・付箋



建物のシルエットを付箋の上に配置して、一番上にはラインを入れた。

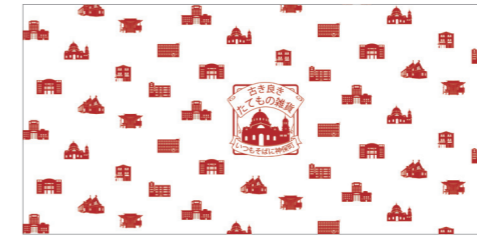
・小皿



小皿の中央に建物のシルエットを配置。色は全て青色。

●グッズ案

・手ぬぐい



8種類すべての建物のシルエットを並べ、中央にロゴを入れた。

・しおり



表には、水彩で描かれた建物を配置し、名称と建物の情報を載せた。裏には、店のロゴを入れ、シンプルにした。

・置物



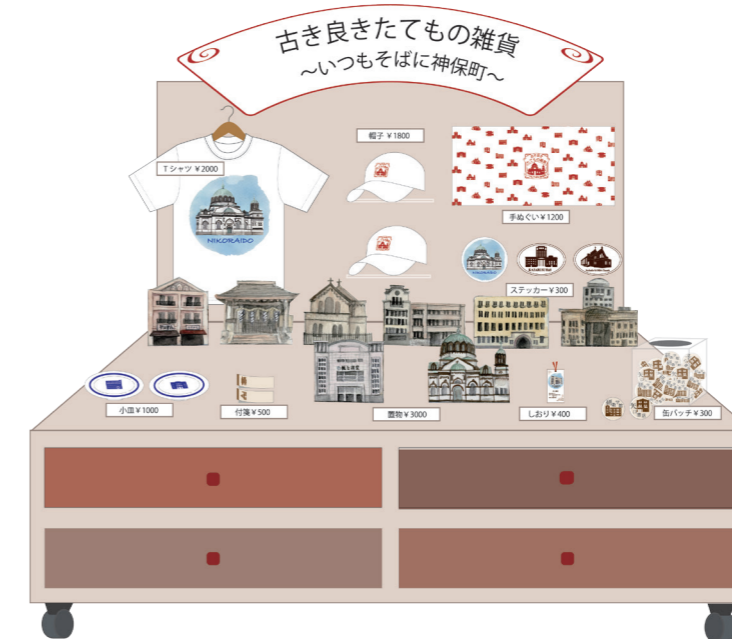
8種類すべての建物のミニチュアの置物。縦横10センチ前後の大きさで作られており、色や形は本物の建物と同じように再現されている。

・情報カード



これは、売り物ではなく、商品を買ってくれた人に、建物の情報が載ったカードを渡し、建物についての理解を深めてもらうもの。表には水彩画、裏には、建物についてがかかっている。

●商品の展示ケース



これは、商品を置いてもらう各場所に置くワゴンで、Tシャツや帽子から、缶バッジや付箋などの小物まで全てがこのワゴンに置けるようになっている。店名がワゴンの上に配置してあり、どこにでも移動できるようになっているというのが特徴。ノートやファイルは、一番上の引き出しに入っている、下の段は商品のストックなどを入れる。



① 研数学館



古き良きたてものMAP 📍

お店に売っているたてもの雑貨には、8種類のたてものがあります。雑貨になっているたてものに、実際に行ってみたことはありますか？神保町の古き良きたてものにぜひ行ってみてください。神保町の新たな魅力、たてものの魅力がきっと見つかるはずです！



⑤ ニコライ堂



② 矢口書店



⑥ カザルスホール



③ カトリック神田教会



⑦ 太田姫稲荷神社



④ 共立講堂



⑧ 学士会館

男女ペアで
参加しよう!

恋来い!



神保町ロマンス道

～歌のコンテスト～

2017年8月6日(日)

13:00～ SUIT SELECT 前特設ステージ

「恋来い! 神保町ロマンス道」を
そのまま歌っても良し! アレンジ自由!
この歌を面白く魅力的に歌ってくれたペアには
オリジナルグッズをプレゼントします!

イベント詳細、ご連絡はコチラまで↓

TEL:(03)3333-3333 <http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/koi.romance>

主催: 共立女子大学 KWU4 企画制作: 恋来い! 神保町ロマンス道

神保町活性化デザイン計画プロジェクト「恋の街神保町プロジェクト」

恋来い! 神保町



1. 現状

神保町へ訪れる人は年齢層が高い。古本屋には40代後半の男性が多く、昼間は会社員がランチに訪れる為賑わうが、夜間は静かになる。神保町はかつて学生の街として栄えていた。若者も多く神保町へ訪れているが交通網が地下鉄のみのため、神保町からアクセスの良い都心に若者が流れてしまう。

2. 現状分析

神保町周辺には若者の話題になるような遊べる場所がないため、用事が済めばアクセスの良い新宿や渋谷などの繁華街に出て行ってしまふ。

3. 戦略

・この活性化デザイン計画の目的

「神保町でときどきキュンキュンしてもらい、改めて恋をすることの良さを感じてもらおう」

→若者で溢れていたかつての神保町を取り戻すため、神保町でイベントを開催する。今までにない身近で親しみやすく新しい「神保町×アイドル」という話題性を持たせることで認知度をあげ、活性化に繋げる。

・コアターゲット

神保町周辺へ通う学生、恋をしたい人、出会いたい人

・インサイト

イベントに参加したい、新しいことがしたい、多くの人とコミュニケーションがとりたい、アイドルが好き など

・サポート

神保町周辺には大学や学校が多くあるため、若者を集めやすい。落ち着いた雰囲気があるためイベントでは親しみやすい交流の場を作ることができる。飲食店が充実している。

4. アイディア

・KWU4 (神保町女子4人組アイドル) を結成

・神保町への想いを歌にしデビューし、CD 発売

・SUITSSELECT 前に特設ステージを作り、歌のコンテストを開催

キーメッセージ 「恋来い! 神保町」

●ロゴマーク

「神保町ロマンス道」のロゴタイプは、レトロなイメージを表現しデザインした。上に配置した「恋来い！」は同じくレトロ感をプラスして可愛さを表現した。
シンボルマークは歌詞中にある「ロマンス道」を表すアーケードを設け、男女ペアのカップルが中心で手を取り合っ
て見つめ合うイラストを配置。一目で「ロマンス」を読み取ることができるように制作した。配色は、どの年代に
も受け入れられるように抑えめのネイビーを選択。



●KWU4 とは

共立女子大学の神保町が大好きな4人組みから結成されるユニット。
作詞作曲も自分たちで考え、神保町への想いを歌にし、今回 CD デビューを果たした。

●イベント案

8月6日に神保町駅すぐの SUIT SELECT 前の特設ステージ
で男女ペアで「恋来い！神保町ロマンス道」の歌のコンテ
ストを行う。

「恋来い！神保町ロマンス道」をそのまま歌っても良し！ア
レンジ自由！この歌を面白く魅力的に歌ってくれたペアに
はオリジナルグッズをプレゼントします！（タンブラー・
KWU4 のサイン・食事券・トロフィー）



●歌詞



歌：KWU4 作詞：KWU4 作曲：はやしだひろのぶ

寄ってらっしゃい 見てらっしゃい
ここは恋の街 神保町

運命の出会い 果たしたいのなら
1度来てみて 神保町

ふらっと寄った喫茶店 ほっぺも恋に落ちますよ
さぼうる ミロンガ ラドリオ

全ての出逢いが 詰まってる
ここが私達のロマンス道

神保町 恋膨張 YEAH(×2)

一緒に引いた 恋みくじ
あなたも、わたしも 大吉ね

お腹も心も満たされる
ここは恋の街 神保町

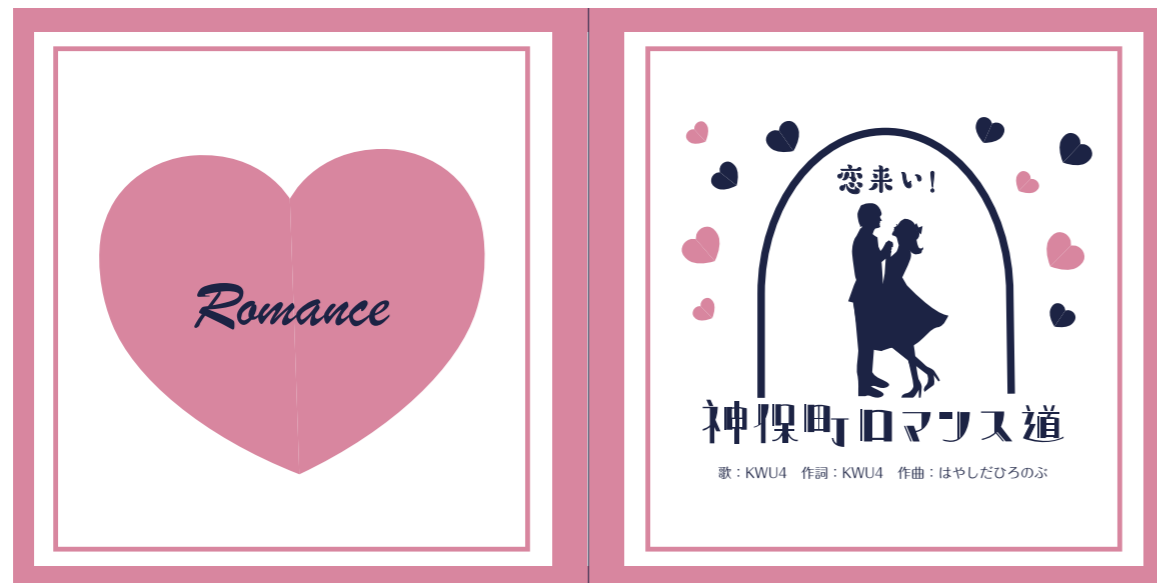
どうか好きになって欲しい
私の事も この街も

こんなに素敵な街だから
また「来たい」「来たいな」と期待しちゃう

ここはみんなの街 神保町

神保町 恋膨張 YEAH(×3)

●CD デザイン



CD デザインについて

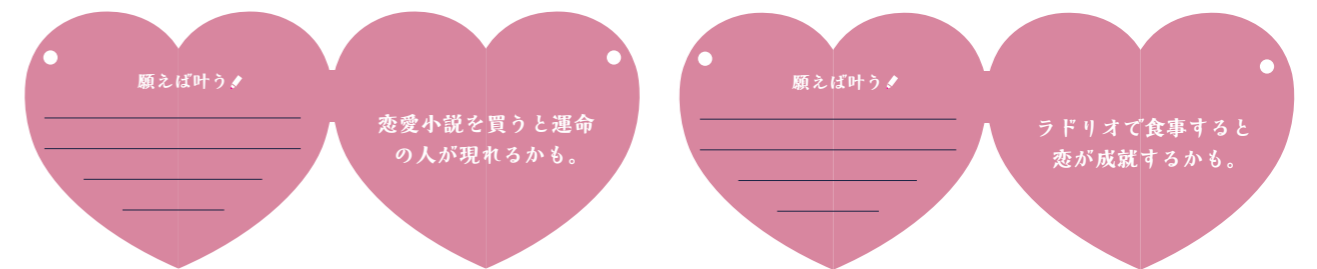
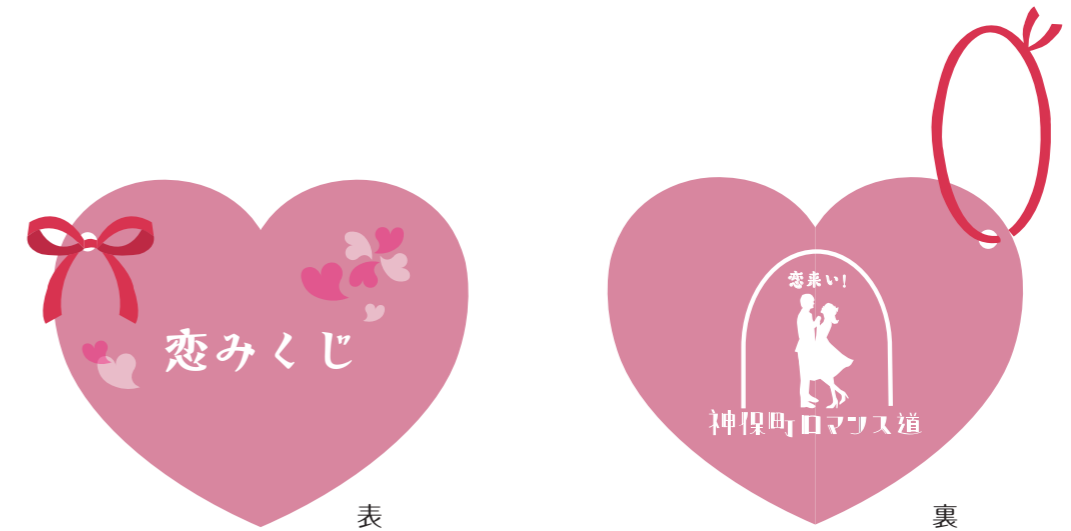
神保町 × アイドルのコンセプトに合う様に、可愛らしく落ち着いた雰囲気になるように制作し、ジャケットにはイベントのロゴを使用した。神保町で、海外のロマンス映画の様な素敵なワンシーンが生まれてほしい、という願いを込めて、大きなハートと男女のシルエット、英語の「Romance」の文字を配置した。



●イベントグッズ案

○恋みくじ

イベントブース（スーツセレクト前）に設置。リボンで閉じているため開くと左面に願い事を書くことができる。右面には内容も神保町ならではのお告げを考案。本のしおりにする 것도可能。



○タンブラー

優勝者に贈呈する景品。裏はフォトフレームになっている。



○リストバンド

参加者全員に配布。イベント終了まで神保町内の飲食店限定でワンドリンク無料になる。



ドラえもん

家族でランラン run!

なりきりファミリー 皇居マラソン



2017年10月7日(土)

開催場所 東京 皇居

開催時間 第一部 10:00~12:00 第二部 14:00~16:00

皇居一周5kmマラソン!
スタンプラリー同時開催!

詳細は

皇居ラン

検索!



神保町活性化デザイン計画「神保町・皇居5kmマラソン」

ドラえもんなりきりファミリー皇居マラソン

1. 現状

神保町と皇居の位置は近い。しかしその繋がりは薄く、皇居マラソンをしに来ている人が神保町まで足を運ぶことは少ないように思われる。

ちなみに皇居マラソンは1930年代の「中学校外濠1周マラソン」が始まりとされている。

1964年には銀座のホステスさん達が東京五輪に触発されて夜中に皇居外濠でマラソン大会を開くようになり、それを特集した新聞記事が30~40代の皇居付近で働く男性の目に留まって徐々に流行り始めたと言われている。

現在は、皇居付近で働く多くのサラリーマンやOLが昼休みや夜などに走っている。家族連れや小さな子どもは少ない。

2. 皇居マラソンの現状分析

・サラリーマン・OLが多い。

→皇居の周りに企業が多いから。

→ランステーションが充実しているから仕事の合間や仕事帰りに走りやすい。

・家族連れや小さな子どもが少ない。

→皇居の周りには子どもが楽しめるような場所が少ないから。

→家から皇居が遠い人が多く、家族で遠出するのが大変だから。

3. 戦略

○この活性化デザイン計画の目的

・家族連れに、神保町や皇居に遊びに来てもらう。

・家族で団結して仲を深めてもらう。

○コアターゲットとそのインサイト

・家族…家族連れが少ないから。

○サポート

・皇居マラソンというものの自体が有名。

・信号がないから走りやすい。

・都会の中でも自然を感じながら走ることができる。

4. アイデア

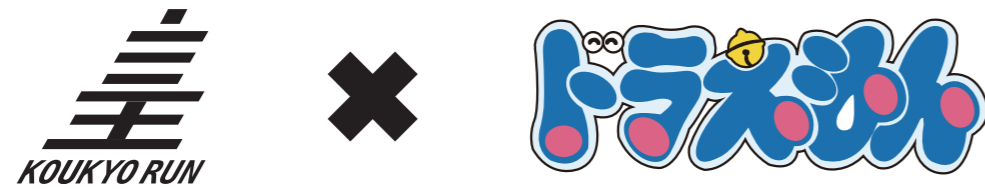
「皇居マラソン」というブランドを作り皇居でマラソン大会を開催する。

第1弾は「ドラえもんなりきりファミリー皇居マラソン」。小学館さんに全面的に協力していただく想定で開催する。

…家族で5キロ(皇居1周)をドラえもんになりきって走る。

…スタンプラリーを同時に開催し、スタンプを全て集めたらプレゼントがある。

●第一回イベント案



- 第1弾として、ドラえもんとコラボする。
家族全員でTシャツを着て帽子を被ってドラえもんになりきり、皇居1周5kmを走る。
マラソンコースの途中にスタンプ台を設置し、スタンプラリーも同時に行う。

※参加者グッズ…Tシャツ、竹コブキャップ、体力復活ドリンク

○イベント詳細案

- 開催時期：秋の部として 2017年10月7日(土)
- 開催時間：第一部 10:00~12:00 第二部 14:00~16:00
- 開催場所：東京・皇居
- スタート・ゴール場所：小学館前
- 参加費：大人(中学生以上)…2,500円(参加費グッズ付)
小人(小学生未満)…1,000円(参加費グッズ付)

●ロゴマーク



皇居マラソンは一大ブームであり、いろいろなところで皇居マラソンのイベントが行われている。その中で差別化を図るため、皇居マラソン自体をブランド化し、強化する。ロゴマークは皇居の“皇”の字をモチーフにデザインをし、更に疾走感を出すために斜体のデザインにした。



マラソンイベントのロゴ。
ドラえもんの首元の鈴をモチーフとして制作。
家族向けに柔らかいイメージを持たせるため、フォントはニコ角フォントを使用した。

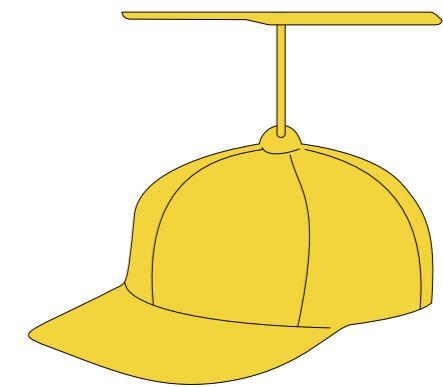
●グッズ案

○Tシャツ



イベントに応募したら、事前にTシャツが送られてくる。そして、それを参加者は着用し、コースを走る。

○竹コブキャップ



Tシャツと共に事前に送られてくる。参加者はイベント当日に着用し、気分を盛り上げる。

○体力復活ドリンク



いわゆるスポーツドリンク。
普通のスポーツドリンクよりも元気が出る…かも。

○スタンプ帳



イベント当日に受付で配布される。走っているときはTシャツのポケットに入れ、途中でスタンプを押していく。

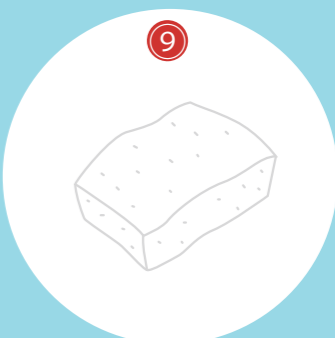
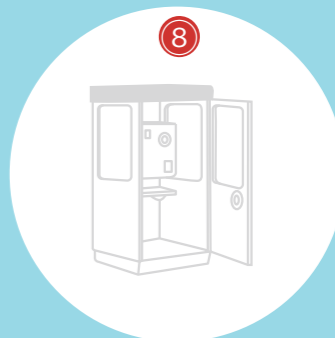
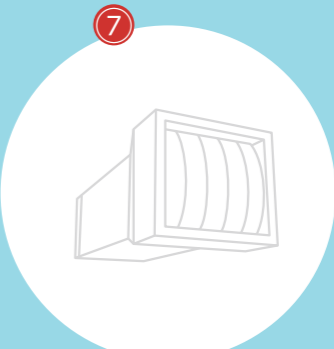
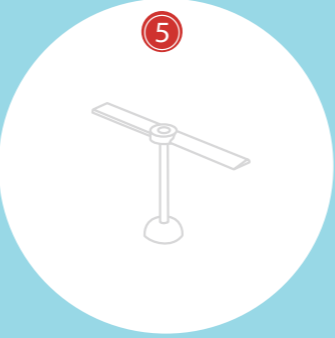
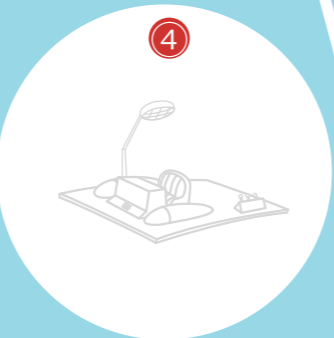
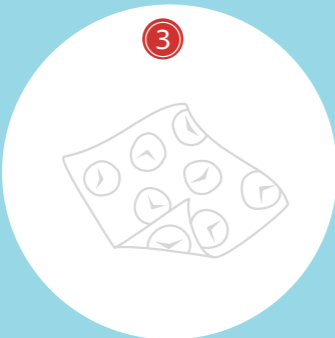
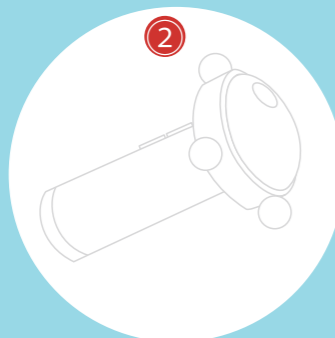
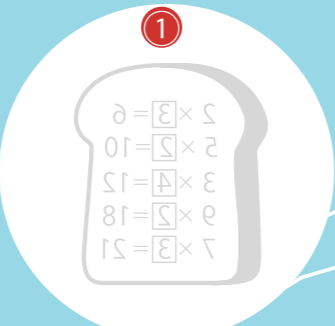
家族でランラン run!

ドラえもん なりきりファミリー皇居マラソン

ひみつ道具 スタンプラリー MAP

9種類のスタンプを全部集められるかな?

● スタンプ設置所



神保町周辺活性化デザイン計画「神保町個人飲食店グルメ」
『神保町グルメかるた』



かるたった！
神保町グルメぐり



1. 神保町の現状

●神保町の飲食店の数

計 400 店舗（保健所に許可を貰っている店舗のみ）「2016 年 4 月時点」

→個人・・・152 店舗 →法人・・・332 店舗

注① 1 つの店で複数の許可を得ている場合がある

注② 必ずしも法人＝チェーン店ではない。個人経営でも法人の店もある。

・ツイッターの投票機能を使用し、大学生を対象に

「神保町で外食をするときに、チェーン店と個人飲食店のどちらをよく使うか？」という

アンケートをとった（調査期間 2017 年 4 月 21 日～4 月 28 日）

チェーン店…61% 個人飲食店…39% （回収数：142 票 有効票数：142 票）

2. 現状分析

・昔からある老舗が神保町の古き良きイメージを作り上げてきたが、大通り沿いにはチェーン店が目立ち法人の店舗が個人を上回っている。

・個人飲食店は道がわかりにくい店もあり、発信力がチェーン店と比べ薄い。

・若者は外食するときチェーン店に流れてしまい、個人飲食店の存在を知らずに社会人になってしまう可能性が多い。

3. 戦略

〈神保町グルメかるたを制作し、神保町の活性化に繋げる。〉

・遊びやイベントを通して多くの個人飲食店を知ってもらい足を運んでもらう。

・「かるた × グルメ」という新しい組み合わせで話題性を生み出し若者層を取り込む。

・子供や家族とかるた遊びを通して神保町の個人飲食店の良さを共有してもらう。

・千代田区の小学校や図書館に寄付することで神保町の個人飲食店の味を記録し保存する。

●ターゲット

神保町で普段外食をしている若者・・・大学生、会社員

神保町をよく知らない人・・・年配者の孫やその家族。

●サポート

個人飲食店ならではの味、落ち着き感や安心感、アットホーム感などといった雰囲気が神保町のイメージを作り上げている。

4. アイデア

神保町グルメかるたの購入者がグルメマップを使って、個人飲食店を巡って楽しんでもらうイベント

マップを持参して食事をする、スタンプがもらえ、10% 割引になる。

（神保町グルメスタンプラリーの開催期間：2020 年 12 月 31 日迄）

・イベントに参加している店舗の表にかるたの絵札ポスターが貼られており、イベントの話題性を作るきっかけになる。

キーメッセージ「かるたった！神保町グルメぐり」

●ロゴマーク

スプーンとフォーク、かるたを加えて「神保町 × グルメ × かるた」が一目でわかるようなロゴをデザインした。色味を抑え、レトロさを感じられる神保町の暖かさが伝わるように制作した。



●パッケージ

かるたの絵札、読み札、マップが入るスライド式のパッケージ。クラフトの箱を使用。上面にはロゴのシールと割引マップ付きシールが貼ってある。側面には内容品の他に、共立女子大生が制作したものだとわかるよう記載してある。



【内容品】
絵札 / 読み札 / グルメぐりマップ
本品は共立女子大生が制作したものです。

●マップ

かるたの絵札、読み札と一緒にパッケージの中に入る神保町グルメぐりマップ。「神保町グルメスタンプラリー」開催期間中、かるた購入者がこのマップを持って記載されている個人飲食店で食事をすると、10%の割引が受けられる。店のジャンルごとに色分けしわかりやすくした。



●店頭ポスター

神保町グルメぐりスタンプラリーイベントのポスター。イベントに参加している店舗の前にポスターを貼り、かるた購入者に来店してもらう。



 よ 三幸園	 さ いもや	 れ 新世界菜館	 へ ムアン・タイなべ	 き 共栄堂	 の ラドリオ	 た ミロンガ	 ふ キッチン南海	 お おにぎりの小林	 ひ ひげ勘
よ 夜の二時まで 焼肉サイコー！ 三幸園	さ サクサク揚げたて 激安天ぷら いもや	れ 歴史を刻む 本格中華 新世界菜館	へ ヘルシータイスキ 食べに来て ムアン・タイなべ	き 共栄堂 神保町最古の スマトラカレー	の ノスタルジックな ウインナーコーヒー 榮祥のカフェ	た タンゴに合わせて 世界のビールと 美味しいコーヒー ミロンガ	ふ 不変の美味しさ サクサクカツカレー キッチン南海	お おにぎりは 小林さんの 手作りです	ひ ひげ大将！ アジのたたきが 絶品だ！
 ら ランチョン	 つ うどん丸香	 ほ エチオピア	 し 伊峡	 い 大丸焼き茶房	 ゆ 揚子江菜館	 に 吉野鮓	 ろ ろしあ亭	 う 今荘	 ま さぼうる
ら ランチョンは 昼から飲める ピヤホール	つ 常に行列 本場の讃岐うどん 丸香	ほ 本格スパイス インドカレー エチオピア	し 昭和懐かし 半ちゃんラーメン 伊峡	い 一日置いても 美味しい大丸焼き 大丸焼き茶房	ゆ 雪の日でも 冷やし中華やっています 揚子江菜館	に 肉厚のネタは やっぱり吉野鮓	ろ ろしあ亭の絶品 つばやき ビーフシチュー	う うまいな重 数量限定 今荘	ま まさに昭和 タイムスリップするなら 喫茶さぼうる

●追加店舗リスト

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| ・ティーハウスカノ | ・たかせ | ・近江や | ・ベーカリーアベ |
| ・ボンディ | ・こんごう庵 | ・いちこう | ・カフェ・トロワバグ |
| ・神田伯刺西爾 | ・スキートポーツ | ・伯耆 | |
| ・マンダラカレー | ・さぶちゃん | ・クラインブルー | |
| ・六法すし | ・スープカレー屋 鴻 | ・カフェティチャーニ | |
| ・文銭堂 | ・御菓子処 さま | ・古瀬戸 | |

最終発表会

学生の神保町理解と地域貢献を目的に、グラフィックデザインを通しての中間発表会、最終提案・発表会を行いました。当日は、古書店・新刊書店・出版社・スポーツ店・飲食店・金融機関等、神保町およびその周辺で事業を営む企業経営者、大学関係者、千代田区役所の方々など、最終提案・発表会にはおよそ50名の方々にご臨席いただきました。そして、各デザイン計画について活発なご意見・ご感想をいただき、大変有意義な発表会となりました。

日時・場所：2017年7月28日（金）10：00～12：20 共立女子大学 神田一ツ橋キャンパス 本館3階314

ご臨席いただいた皆様（順不同）：

石澤 長一 様	(有)石澤眼鏡店 社長 (神保町地区町会連合会 会長)
安野 浩史 様	神保町一丁目町会 会長
望月 正 様	神保町三丁目町会 会長
塚谷 卓二 様	神保町三丁目町会 顧問
大山 恵子 様	神保町三丁目町会 婦人部長
真弓 政久 様	一神町会 会長
角谷 幸男 様	神保町一丁目北部町会 会長
鈴木 宏昌 様	神西町会 会長
萩原 勝昭 様	北神町会 会長
鳴海 幸司 様	北神町会 副会長
根岸 進 様	北神町会 防災部長
渡邊 圭一 様	神田猿楽町町会 会長
前川 秀樹 様	興産信用金庫 相談役 (東京商工会議所 千代田支部 会長)
田中 博 様	興産信用金庫 理事・お客様支援部 部長
角田 博 様	興産信用金庫 神保町支店 支店長
小田 和夫 様	興産信用金庫 お客様支援部 シニアチーフアドバイザー
卯月 雄一郎 様	城南信用金庫 九段支店 支店長
高山 肇 様	(有)高山本店 代表 (千代田区商店街連合会 会長)
稲垣 秀明 様	(有)水戸興産 社長 (靖国通り商店街連合会 会長)
大橋 信夫 様	(株)東京堂 会長
大橋 知広 様	(株)東京堂 社長
亀井 忠雄 様	(株)三省堂書店 社長
森 雅夫 様	(株)三省堂書店、(株)創英社 顧問
佐藤 善孝 様	(株)小学館、ブックオフコーポレーション(株) 社外取締役
八木 壮一 様	(株)八木書店 会長 (本の街・神保町を元気にする会 事務局長)
高野 健次 様	(有)セイロンティーセンタージャパン 社長 (神田すずらん通り商店街振興組合 理事長)
木村 晋 様	神田すずらん通り商店街振興組合 専務理事
菅 隆 様	三井不動産ビルマネジメント(株) 飯田橋オフィス 所長
桂田 智之 様	三井不動産ビルマネジメント(株) 神保町オフィス 所長代理
佐野 元紀 様	三井不動産ビルマネジメント(株) 神保町オフィス 主事
生地 由樹子 様	住友商事(株) ビル事業部 部長付
傅 健興 様	(株)新世界菜館 会長
角谷 幹夫 様	神田スポーツ店連絡協議会 会長
猪股 三郎 様	(株)学士会館精養軒 管理部 担当部長
久保 金司 様	NPO 法人 神田学会 理事
大津 美有貴 様	NPO 法人 神田学会
島 智 様	(株)英揮ビジネス 取締役・チーフマネージャー
小島 恵子 様	(株)英揮ビジネス
赤松 彰利 様	市民発のまちづくり
渡辺 達朗 様	専修大学 教授・商学部長
飯澤 文夫 様	明治大学 大学史資料センター 研究調査員
平尾 大治 様	千代田区 商工観光課 商工振興係 係長
橋場 広明 様	千代田区 コミュニティ総務課 係長
齋藤 司昂 様	千代田区 コミュニティ総務課 主事
小阿瀬 広道 様	千代田区 神保町出張所 所長
森田 健太郎 様	千代田区立千代田図書館 企画 プロデューサー
山本 さざり 様	千代田区立千代田図書館 企画
鈴木 秀人 様	千代田区観光協会 専務理事
伊澤 優 様	まちみらい千代田 企画総務グループ グループマネージャー
進藤 正樹 様	まちみらい千代田 企画総務グループ



ご臨席者コメント

神保町シンボルオブジェ・プロジェクト

- 今の世代の人たちは活版のことをよく知らないということが。アイデアは悪くないが、神保町のシンボルとして定着させるにはもう少し工夫が必要だと思う。
- 活字を拾っている様子が加わっていないとただ刷るという行為だけになってしまっていてわかりにくいかもしれない。活版印刷の流れをチラシやオブジェに取り入れるともっと良いと思う。

神保町休息イス・プロジェクト

- デザインとしては本を使っていて面白いと思う。背表紙に本の名前が書いてあって開いたら内容が書いてある、本のシリーズがあってゲーム感覚で楽しみを取り入れてみては。
- せっかくMAPがあり色々なところにまわってみたいと思いがあんなら、オススメの場所を数箇所でも載せたほうがいい。観光の面で展開したらどうか。

神保町歴史的建造物紹介・プロジェクト

- インバウンドの人たちは、ピンバッチが今社会的に流行っているのでコストもかからないし、人気があって、ホテルとしても売り上げアップにもものすごく貢献するので、そこから始めるいい結果が出る可能性があると思う。
- それぞれ建物の創建当時の背景をARみたいなものを使ってその建物の写真を撮りに行ったら、その当時の街並みが撮れ、自分が映り込めるとかそういうアプリを作るとすごくいいと思う。それをデザイン化するなど。

恋の街神保町・プロジェクト

- 歌詞がイベントでアレンジできる点が良かったです。歌詞中の「ほっぺも恋に落ちますよ」「神保町、恋膨張、YEAH」のフレーズが特に良かったと思う。
- 新宿や渋谷にはない様な神保町の奥ゆかしさや、品のある街という面を若者へ向けてPRしたらどうか。
- アイドルという企画のため、男性ばかりが多く集まってしまうのではないかと。

神保町・皇居5kmマラソン・プロジェクト

- スタンプラリーはエンターテインメント性を考えてドラえもんなどの道具からストーリーを展開するほうが面白いと思う。またマラソン中に汗で汚れてしまうかもしれないので、スタンプよりシールにしたほうが良いと思う。
- スポーツドリンクというネーミングではなく、体力復活ドリンクの方が可愛らしく良いと思う。スポーツドリンク又はエナジードリンクどちらの方がドラえもんとの親和性があるのか考えるべき。

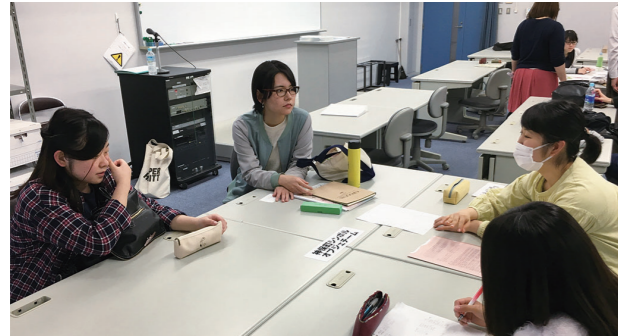
神保町個人飲食店グルメ・プロジェクト

- かるたを販売した後に「かるた大会」をやれば良いのではないかと。イベントが終わった後に期間が空いてしまうとかかるたの売上げが下がってしまうので、定期的にイベントを開催したほうが良い。
- 非常に面白いと思います。個人営業のお店により親しみをもってもらうために、店主の似顔絵を入れて安心できるように絵札も良いのではないかと。



学生チームコメント

● 神保町シンボルオブジェ・プロジェクト



チームメンバー：八木こはる、伊藤千紗、田野萌佳、牧野希望

今回この課題を通して、何気なく神保町で過ごしている場所でも利点や強みがあると知りました。グループ内で意見を交わす中で、意見がうまくまとまらず「かっぱん時計」にたどり着くまで時間がかかりましたが、試行錯誤してオブジェを考えていく過程を、グループワークを通してやっていくことで互いに刺激になり各々が成長できた良い機会になりました。

● 神保町休息イス・プロジェクト



チームメンバー：庭田いず美、濱野瑞穂、田代凧沙、松野裕子

私たちは何の目的でイスを設置するかについてよく話し合いました。休息する為なのは勿論ですが公共の物は様々な人が使用するのでターゲットを決めるのが難しかったです。実際に神保町を回ってイスがあるといいなと思う所を探した事で方針が決まり、本とかめの形が特徴的なイスになりました。それぞれの得意なことを活かして計画を進められました。

● 神保町歴史的建造物紹介・プロジェクト



チームメンバー：熊崎緑、杉田実香、鈴木美緒、泉香那

私たちは歴史的建造物紹介というテーマが難しく、「建物巡り」などといったありきたりなものにならないよう何度も話し合いを重ねました。最終的にグッズ制作会社ということで、それぞれの建物の良さを伝えるグッズを考えることができたのではないかと思います。チーム全員で協力してそれぞれの意見を取り入れることができたので良かったです。

● 恋の街神保町・プロジェクト



チームメンバー：竹内友梨江、不嶋紗希、行方そのこ、微笑いずみ

神保町を「恋」を通じて活性化を図るといふ、全く道の見えないところからスタートした企画でした。予想通り、神保町のイメージに合った恋のイベントの提案はかなり難しかったです。そんな中救いとなったのは、メンバー4人の恋への関心の高さだったと思います。まさか歌詞を作詞するとは思いませんでしたが、楽しく制作することができたと感じています。

● 神保町・皇居 5km マラソン・プロジェクト



チームメンバー：越元みなみ、宮城美沙子、矢野真依子、鎌田真澄

家族で楽しめるマラソン大会を企画しました。国民的キャラクターを使用するにあたり、著作権の問題が発生したり、マラソンを神保町の活性化にどう繋げるかという問題が挙がったりし、大変でした。しかし、問題を解決するためにチーム全員で協力し、助け合う大切さや問題を解決する難しさを学べたと思います。とても良い経験になりました。

● 神保町個人飲食店グルメ・プロジェクト



チームメンバー：池ノ谷玲香、河本桃子、篠崎瑞奈、岩田美桜

私たちは今回「神保町個人飲食店×かるた」という今までにない新しいことに挑戦しました。20店舗の読み札と絵札を4人で1枚1枚制作し、試行錯誤しながらも実物まで完成させることができました。神保町ならではの伝統的な味や雰囲気、温かさをこの授業がきっかけで知ることができ、その発見をグルメかるたに詰め込むことができたと思います。

教員あとがき

林田廣伸（共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 教授）

授業は「ライブ」だと思います。

特に演習科目は、教員と学生の「双方向ライブ」だと思います。

ですから授業は毎年同じ事をやっているようで、毎年違います。

正確に言うと毎回違うのです。

授業の最高の時は、教員のノリと学生のノリが一致した時です。

これは文章だけのシラバス（講義の要点・講義の到達目標）では

決して表す事は出来ません。

建築・デザイン学科の多くの演習はこの「双方向ライブ」を行っています。

そしてデザインコース4年次の「グラフィックデザイン演習Ⅲ」は

「理想的双方向ライブ」の可能性を秘めています。

巣立って行った学生たちが、何年か後に「いっぱい苦難があったけど、

最高に楽しい授業だった。」と思ってくれる事を願ってやみません。

田中裕子（共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 准教授）

今回の演習では、学外の方に発表を行うなど外部との接点を設ける事で、

学生側も緊張感、達成感が高まり、一層密度の濃い授業となりました。

学生はチームワークで制作を進める難しさや喜びを知るとともに、

神保町への知識や理解を深めることで、学生生活を送った

この神保町への愛着は大きくなったことでしょう。

本デザインコースでは、これからも地域・社会との連携を深め、

デザインを通して学生の柔軟な発想を発信することで、周辺の活性化に

役立つことができるよう、取り組みを続けていきたいと思います。

神保町周辺活性化デザイン計画 2017

共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース
グラフィックデザイン演習Ⅲ

● 監修：林田廣伸・田中裕子

● 編集：田中裕子

● 協力：板倉昭司（共立女子学園 総務課 地域連携担当）

● 学生編集メンバー（グラフィックデザイン演習Ⅲ 4年）：

田野萌佳、田代凧沙、熊崎緑、杉田実香、竹内友梨江、
不嶋紗希、行方そのこ、微笑いずみ、越元みなみ、鎌田真澄、
池ノ谷玲香、篠崎瑞奈

● 表紙デザイン（グラフィックデザイン演習Ⅲ 4年）：牧野希望

● 写真：村瀬彩奈

● 2017年10月1日発行

● 発行所：

共立女子大学
家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース
〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1
デザイン研究室 TEL03-3237-2819

© 2017 デザイン研究室